

2014年度第2四半期連結累計期間 連結決算及び業績予想(国際会計基準)

(単位:億円)

損益の状況	2014年度 第2四半期 累計期間			2013年度 第2四半期 累計期間	前年同期比		2014年度 業績予想	
	第1四半期	第2四半期	増減率(%)		進捗率(%)			
売上高(*1)	36,947	34,159	71,106	63,810	7,296	11%	143,000	50%
売上総利益	1,785	1,707	3,492	3,124	368	12%	7,200	48%
販売費及び一般管理費 貸倒引当金繰入額	▲1,253 ▲8	▲1,296 ▲10	▲2,549 ▲18	▲2,313 ▲14	▲236 ▲4	-	▲5,400 ▲50	-
営業利益(*1)	524	401	925	797	128	16%	1,750	53%
支払利息(受取利息控除後)	▲58	▲65	▲123	▲101	▲22	-	▲300	-
受取配当金	83	74	157	129	29	-	300	-
有価証券損益	7	▲178	▲171	15	▲186	-	150	-
固定資産損益	▲0	▲9	▲9	▲36	27	-	150	-
その他の損益	1	311	312	14	298	-	1,100	-
持分法による投資損益	335	280	615	611	4	-	1,100	-
税引前利益	892	814	1,706	1,428	278	19%	3,000	57%
法人所得税	▲183	▲184	▲368	▲294	▲74	-	▲700	-
四半期利益	708	630	1,338	1,135	204	18%	2,300	58%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	691	612	1,303	1,118	185	17%	2,200	59%
非支配持分に帰属する四半期利益	17	18	35	17	19	-	100	-
収 益	21,567	19,278	40,845	33,581	7,264	22%		
実態営業利益(*2)	532	411	943	811	132	16%	1,800	52%
基礎収益(*3)	892	700	1,592	1,449	143	10%	2,900	55%

(*1) 「売上高」は、取引形態の如何にかかわらず当社及び連結子会社の関与する全ての取引を含んでおります。

「売上高」及び「営業利益」は、投資家の便宜を考慮し、日本の会計慣行に従った自主的な表示であり、IFRSで求められている表示ではありません。

(*2) 実態営業利益=売上総利益+販売費及び一般管理費

(*3) 基礎収益=実態営業利益+支払利息(受取利息控除後)+受取配当金+持分法による投資損益

資産、負債及び資本の状況	2014年9月末	2014年3月末 (*5)	前年度末比	2015年3月末 見通し
連結総資産 (流動資産)	75,166 (32,335)	72,561 (33,110)	2,605 (▲775)	-
(非流動資産)	(42,830)	(39,451)	(3,380)	-
連結資本	17,116	15,312	1,804	17,000程度
連結有利子負債	32,226	31,824	402	-
連結ネット有利子負債	28,111	24,910	3,201	28,000程度
ネットD/Eレシオ(*4)	1.64倍	1.63倍	+0.01ポイント	1.6倍程度

(*4) ネットD/Eレシオ=連結ネット有利子負債/連結資本

(*5) 2014年3月末の計数は、新会計基準適用後の計数に修正再表示しております。

キャッシュ・フローの状況	2014年度 第2四半期 累計期間	2013年度 第2四半期 累計期間	主要指標の推移	2014年度 第2四半期 累計期間	2013年度 第2四半期 累計期間	変動幅 (変動率)	2014年度 第3・第4四半期 (見通し)
営業活動によるCF	68	743	為替(YEN/US\$) 4月-9月平均	103.04	98.85	4.19円(4%)の円安	104
投資活動によるCF	▲2,144	▲5,138	9月 末	109.45	97.75	11.70円(12%)の円安	
フリーキャッシュ・フロー	▲2,077	▲4,395	JPY TIBOR(%) 4月-9月平均	0.210	0.231	0.021%(9%)の低下	0.2
財務活動によるCF	▲665	2,458	US\$ LIBOR(%) 4月-9月平均	0.231	0.268	0.037%(14%)の低下	0.3
為替変動の影響	100	84	WTI(ﾄﾞﾙ/ﾊﾞレル) 4月-9月平均	100	100	-	90
現金及び現金同等物の増減	▲2,642	▲1,853	LME銅(ﾄﾞﾙ/ﾄﾝ) 4月-9月平均	6,894	7,110	216ﾄﾞﾙ(3%)の下落	6,800

連結対象会社 黒字/赤字の状況	2014年度第2四半期累計期間			2013年度第2四半期累計期間			前年同期比		
	国内	海外		国内	海外		国内	海外	
黒字会社数	334	116	218	331	114	217	3	2	1
黒字額	1,517	328	1,190	1,330	316	1,014	187	12	175
赤字会社数	127	47	80	118	36	82	9	11	▲2
赤字額	▲250	▲23	▲227	▲79	▲17	▲63	▲171	▲6	▲165
会社数合計	461	163	298	449	150	299	12	13	▲1
ネット損益	1,267	305	962	1,251	299	952	16	6	11
黒字会社数比率	72.5%	71.2%	73.2%	73.7%	76.0%	72.6%	▲1.2%	▲4.8%	0.6%

2014年度第2四半期連結累計期間 連結決算の概要

【連結決算の概要】

○ 当第2四半期連結累計期間の親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同期比185億円(17%)増益の1,303億円と、第2四半期連結累計期間としては、過去最高益となった。2014年度の親会社の所有者に帰属する当期利益の業績予想2,200億円に対し、進捗率は59%となった。

○ 連結資本は、利益の積み上げ及び円安による在外営業活動体の換算差額の増加を主因として、前年度末比1,804億円増加の1兆7,116億円となった。

○ 連結ネット有利子負債は、新規投資の影響等により、前年度末比3,201億円増加の2兆8,111億円となり、この結果、ネットD/Eレシオは、前年度末比0.01ポイント上昇の1.64倍となった。

【損益の状況】

①売上高・・・7兆1,106億円

穀物関連取引の取扱増により、前年同期比7,296億円の増収となった。円安の影響は1,450億円程度の増収。主な増収セグメントは食料(+5,962億円)。

②売上総利益・・・3,492億円

前年同期比368億円の増益となった。円安の影響は60億円程度の増益。下表参照。

③販売費及び一般管理費・・・▲2,549億円

人件費を中心に前年同期比236億円の増加となった。円安の影響は40億円程度の増加。

④貸倒引当金繰入額・・・▲18億円

前年同期比4億円の悪化となった。

⑤支払利息(受取利息控除後)・・・▲123億円

前年同期比22億円の悪化となった。
・支払利息 ▲202億円(前年同期比 ▲23億円)
・受取利息 78億円(前年同期比 +1億円)

⑥受取配当金・・・157億円

エネルギー案件を中心に前年同期比29億円の増益となった。

⑦有価証券損益・・・▲171億円

カナダ石炭事業における減損損失等により、前年同期比186億円の悪化となった。

⑧固定資産損益・・・▲9億円

固定資産売却益の増益により、前年同期比27億円の改善となった。
・固定資産売却益 53億円(前年同期比 +31億円)
・固定資産評価損 ▲63億円(前年同期比 ▲4億円)

⑨その他の損益・・・312億円

米国穀物輸出施設の統合に伴う評価益の計上を主因に、前年同期比298億円の増益となった。

⑩持分法による投資損益・・・615億円

持分法による投資損益は前年同期比4億円の増益となった。主な内訳は以下の通り。
・海外電力IPP事業 261億円(前年同期比 +78億円)
・伊藤忠丸紅鉄鋼 75億円(前年同期比 +12億円)
・チリ銅事業 72億円(前年同期比 ▲30億円)

(単位:億円)

オペレーティング・セグメントの状況	売上総利益			親会社の所有者に帰属する四半期利益			親会社の所有者に帰属する当期利益		
	当四半期 累計期間	前年同期	増減	当四半期 累計期間	前年同期	増減			
食料	879	636	242	350	68	283	470	350	120
化学品	173	146	27	49	38	11	110	110	0
エネルギー	202	252	▲51	184	187	▲3	400	480	▲80
金属	76	82	▲6	▲28	204	▲232	10	90	▲80
輸送機	369	320	49	113	107	6	240	240	0
電力・インフラ	165	126	39	165	175	▲9	270	270	0
プラント	160	167	▲7	29	33	▲4	90	90	0
ライフスタイル・紙パルプ	276	284	▲8	30	54	▲24	110	110	0
情報・金融・不動産	443	380	63	129	48	81	220	190	30
海外支店・現地法人	819	791	28	187	159	29	280	280	0
全社及び消去等	▲70	▲62	▲8	95	46	48	0	▲10	10
連結合計	3,492	3,124	368	1,303	1,118	185	2,200	2,200	0

2014年度業績予想の概要

◎ 2014年度の親会社の所有者に帰属する当期利益は期初予想通り2,200億円の見込み。

◎ 2014年度の年間配当金は、親会社の所有者に帰属する当期利益が2,200億円の見込みであることから、連結配当性向を20%以上とする配当方針に基づき、26円とする予定。(なお、中間配当金については13円で決議済み)